



2025年1月6日

各 位

会 社 名 株式会社バイク王 & カンパニー
代表者名 代表取締役 CEO 澤 篤 史
(コード番号 3377 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取 締 役 CFO 大 谷 真 樹
(TEL. 03-6803-8855)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年6月28日に公表いたしました2024年11月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 2024年11月期通期 連結業績予想数値の修正

(2023年12月1日～2024年11月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2024年6月28日)	百万円 35,600	百万円 120	百万円 400	百万円 110	円 銭 7.88
今回修正予想 (B)	33,965	286	584	187	13.41
増 減 額 (B-A)	△1,634	166	184	77	
増 減 率 (%)	△4.6	138.7	46.1	70.3	
(ご参考) 前期単体実績 (2023年11月期)	33,068	△166	150	△110	△7.93

※当社は、2024年11月期 第2四半期連結会計期間より、当社の子会社である株式会社東洋モーターインターナショナルを連結の範囲に含め、連結決算に移行しております。

2. 修正の理由

当社は、主力事業であるバイク事業をあらためて成長軌道に乗せるための活動および利益体質への改善に専念してまいりました。

これにより、第3四半期会計期間は通期の連結業績予想に対し好調に推移しておりましたが、第4四半期以降、環境の変化による不確実な要素を考慮するとともに、次期に向けた準備期間として以下の施策を見込んでいたため、通期連結業績予想は据え置いておりました。

- ・ 仕入台数増加のため、第3四半期に投下する TVCM を第4四半期に変更
- ・ オークション相場は堅調に推移する見込みだが、秋冬におけるバイクのオフシーズンによる相場の伸び悩みの可能性も考慮し、売却方法の見直しやさらなる効率化をタイムリーに実施
- ・ バイク事業の立て直しに注力したため、店舗開発を積極的に実施していなかったが、次期は店舗開発を想定しており、店舗開発計画に準じた在庫確保を進める

しかしながら、当第4四半期会計期間では、仕入台数の増加を狙った広告費を増加させつつも想定より抑制できたほか、オークション相場は想定よりも安定的に推移し、またリテール強化を推進しつつ次期に備えた在庫確保も実施できました。

以上の理由から、リテールの堅調な推移と安定的なホールセールの利益確保がなされ、さらに全社一丸となって経営体質・事業構造の抜本的改革に取り組んだ結果、営業利益以降の各段階利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上